

レブンクル自然情報

E-mail: rebuncle@lilac.ocn.ne.jp

昆布漁の季節

7、8月は昆布漁の季節、昆布干しが始まると夏本番を感じます。漁の日は早朝から天気が良く、空気は澄んですがすがしくおいしい。防波堤に腰掛けて海上で昆布を採る磯舟を眺めます。このとき「礼文島にいるんだな」と心地よく感じられるのは私だけではないでしょう。やがて昆布が満載された磯舟が次々に袋間に戻ってきます。まだ海から上げたばかりの冷たく濡れた昆布を磯舟からリヤカーに移して干場に運びます。昆布の干場はこの日のために雑草やゴミを丁寧に除去し準備され、綺麗な砂利の上に一本一本丁寧に並べられます。綺麗に敷き並べられた昆布は太陽に照らされてきらきら光って見えます。干しているうちに日差しはしだいに高く暑くなっていき、やがて昆布は硬く干し上がり極上の香りを放ちます。7月20日、今年初めての昆布漁が香深、船泊両地区で行われました。待ちわびていた漁に島人の活気が浜にあふれました。

残念な話し

6月19日レブンアツモリソウの盗掘跡が発見されました。今年は道端でアツモリソウが見られることを喜んでいて矢先でした。

6月29日にはウスユキソウ群生地でレブンウスユキソウの盗掘跡が7カ所見つかりました。

花は礼文島にとって大切な観光資源です。花を失うことは私たちの生活にも影響がでできます。花を守っていくためには島を愛する皆さんがもっとも山を歩いていただくことが必要と感じます。監視員だけが花を守るのではなく、島民全員で守るものです。花や鳥を愛で楽しむために島民が集う山、盗人が盗む隙のない山になるといいですね。



花26.シオガマギク塩釜菊

ゴマノハグサ科シオガマギク属

花期は7月～8月、花の色は赤紫～白色、
礼文島の草原で普通に見られる。

同じ属にネムロシオガマ、ヨツバシオガマが含まれる。

夏の夜のスライド上映会の予定

今年もスライド上映を始めました。

午後7時半～緑が丘キャンプ場管理棟

8月17日、24日、31日、

9月7日、14日、21日、28日

富士フィルム礼文島の撮影ガイド

<http://www.fujifilm.co.jp/sapporo/tokusyu/>

けがした鳥、死んだ鳥、けがした動物、死んだ動物、見つけたら連絡して下さい。

電話6-1089 宮本

カラーで自然情報を「礼文島のホームページ」http://www.d1.dion.ne.jp/ishida_h/index.htm

「ゆうひの丘のホームページ」<http://homepage1.nifty.com/seikanso/>

6月の自然日誌

1日晴れ風強い山背+10度利尻見えた。
 3日霧雨・盗掘防止キャンペーン勉強会
 4日晴れ+12度盗掘防止キャンペーン・礼文滝キアゲハ
 10日晴れ+9度午前フラワーマラソン大会、花祭り
 15日曇+15度入舟ツバメ。巣を組んだ。
 17日曇+15度礼文滝クリーンハイク
 19日霧+12度レブンアツモリソウ盗掘跡発見
 22日快晴+18度1900スライド上映会セリ科
 26日+18度金田岬にアザラシ-優ちゃん
 27日晴れ+19度海馬島アザラシ北7、砂の盛80頭、
 金田岬ゴマフアザラシ18頭岩の上-優ちゃん
 29日霧ウスユキソウ7株盗掘跡発見

6月の花：アカミノルイヨウショウマ、アナマスミレ、
 イソツツジ、イブキトラノオ、イワツツジ、ウコンウツ
 ギ、エゾカラマツソウ、エゾカンゾウ、エゾチドリ、エ
 ゴツツジ、エゾニワトコ、エゾネギ、エゾノカワジシャ
 エゾノシシウド、エゾノヨツバムグラ、エゾヒナノウス
 ツボ、エゾヒョウタンボク、エゾボウフウ、オオアマド
 コロ、オオカサモチ、オオタカナバラ、オオタチツボス
 ミレ、オオツリバナ、オオバスノキ、オオバタチツボス
 ミレ、オオハナウド、オオバナノミミナグサ、オオミミ
 ナグサ、オオヤマフスマ、オニシモツケ、カマヤリソウ
 カラフトイチヤクソウ、カラフトゲンゲ、カラフトダイ
 コンソウ、キツネヤナギ、クゲヌマラン？、クサノオウ
 クルマバソウ、クロツリバナ、ケヨノミ、コウゾリナ、
 コウライテンナンショウ、コケモモ、ゴゼンタチバナ、
 サイハイラン、シャク、ジャンジン、シラオイハコベ
 シラネニンジン、シロスミレ、シロヨモギ、スズラン、
 スミレ、センダイハギ、タカネナナカマド、チシマアオ
 チドリ、チシマアザミ、チシマギキョウ、チシマキンレ
 イカ、チシマフウロ、チシマワレモコウ、チョウセンゴ
 ミシ、ツタウルシ、ツマトリソウ、ツルツゲ、トウゲブ
 キ、ナズナ、ナナカマド、ニシキゴロモ、ニョイスミレ
 エゾオオバコ、ノビネチドリ、ハイキンボウゲ、バイケ
 イソウ、ハイマツ、ハクサンイチゲ、ハクサンチドリ、
 ハマアカザ、ハマエンドウ、ハマツメクサ、ハマハコベ
 ハマベンケイソウ、ヒオウギアヤメ、ヒメイズイ、ヒメ
 イワタデ、ヒメゴヨウイチゴ、ヒロハクサフジ、ヒロハ
 テンナンショウ、フタナミソウ、ホウチャクソウ、ホソ
 バノアマナ、マイヅルソウ、マルバトウキ、ミミナグサ
 ミヤマオダマキ、ミヤマキンボウゲ、ミヤマザクラ、ミ
 ヤママタタビ、ムカゴトラノオ、ヤマグワ、ヤマタネツ
 ケバナ、ヤマハナソウ、ヤマブキショウマ、レブンアツ
 モリソウ、レブンウスユキソウ、レブンキンバイソウ、
 レブンコザクラ、レブンシオガマ、レブンソウ

6月の鳥：アオジ、アカゲラ、アマツバメ、エゾセン
 ニユウ、ウグイス、ウソ、カッコウ、カワラヒワ、キジ
 バト、キセキレイ、キンクロハジロ、コマドリ、コヨシ
 キリ、シマセンニユウ、ダイサギ、ツツドリ、ツバメ、
 ノゴマ、ハクセキレイ、ヒガラ、マガモ、

失われてゆく花々たち 1

花 ガ イ ド
 礼 文 花 の 島 花 の 道
 利 尻 山 の 島 花 の 道
 サ ロ ベ ッ 花 原 野 花 の 道
 書 店 で 販 売 中

失われていく植物というとなたレブンアツモリソ
 ウや高山植物の話かなと思う人が多いかと思いま
 す。でも実際に減少が顕著なのは海岸や湿原の
 植物なのです。礼文島も海に囲まれた島興です。
 暮らしを便利にするための護岸工事などで海岸の
 植物たちはその生息域を失っています。私たちの
 生活のためにはそれも仕方ないことではありま
 すが、失われた海岸にはどのような植物が育っ
 ているのか調べてみましょう。

礼文島の海岸の主な植物：和名・色・科名

エゾオグルマ黄キク、エゾツルキンバイ黄バラ、
 エゾノコウボウムギ緑カヤツリ、
 ウンラン黄ゴマノハ、オカヒジキ緑アカザ、
 コウボウシバ緑カヤツリ、シカギク白キク、
 シロヨモギ白キク、スナビキソウ白ムラサキ、
 テンキグサ緑カヤツリ、ハチジョウナ黄キク、
 ハマアカザ緑アカザ、ハマイ緑イグサ、
 ハマエノコロ白イネ、ハマウツボ青ハマウツボ、
 ハマエンドウ紫マメ、ハマオトコヨモギ緑キク、
 ハマタイセイ黄アブラナ、ハマツメクサ緑ナデシコ、
 ハマナス赤バラ、ハマニガナ黄キク、
 ハマハコベ緑ナデシコ、ハマハタザオ白アブラナ、
 ハマヒルガオ桃ヒルガオ、
 ハマベンケイソウ青ムラサキ、ハマボウフウ白セリ、

海岸にある植物は花としては地味で目立たないも
 のが多いですが、なかにはオカヒジキやハマボウ
 フウのように食べられるもの、染料に使われたハ
 マタイセイ、海苔干しに使うテンキグサ、薬草と
 して使われていた植物も含まれています。先人の
 利用法を学ぶと、身近にある植物ほど重要なも
 のです。浜の美化にも心がけ大切にしたいですね。



「北の島だより」

杉田美野里が礼文島での
 8年間を写真絵本にまと
 めました。子供たちと自
 然とのふれあい、四季を
 つうじた礼文島の楽しみ
 方がみられます。
 写真と文：杉田美野里、
 絵：中島祥子
 発行：岩崎書店
 定価1500円

レブンクル自然情報は「町営書店BOOK愛ランド礼文」自然情報コーナーにあります。

カラーで自然情報を「礼文島のホームページ http://www.d1.dion.ne.jp/ishida_h/index.htm」

「ゆうひの丘のホームページ <http://homepage1.nifty.com/seikanso/>」